

- 問1 夏の時期、東北地方の太平洋側にオホーツク海高気圧から吹き込む、冷たく湿った北東の風を何と呼びますか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. やませ
 2. からっ風
 3. フェーン
 4. 季節風 (モンスーン)
- 問2 東北地方では仙台七夕まつりや青森ねぶたまつりといった伝統行事が盛んですが、仙台七夕まつりでは約227万人、秋田竿燈まつりでは約110万人の客数を記録しています。このような大規模な集客を伴う伝統行事が、地域社会において果たしている役割として最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 群馬公立入試 類似)
1. 住民の結びつきを強めるとともに、観光客を呼び込むことで地域経済を活性化させ、復興の象徴となる役割
 2. 伝統文化の保存のみを目的としているため、外部からの観光客による経済効果を排除する役割
 3. 特定の旧家による祭祀を維持することを目的とし、住民全体の連帯感とは無関係に運営される役割
 4. 交通機関の混雑を招くため、観光振興よりも住民の静穏な生活を優先するために規模を縮小する役割
- 問3 東北地方の太平洋側では、初夏にオホーツク海高気圧から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらずに稲の生育が妨げられることがあります。この風の名称として正しいものはどれですか。 (2026年 三重公立入試 類似)
1. やませ
 2. からっ風
 3. 季節風 (冬)
 4. フェーン現象
- 問4 日本列島を4つの地点に分けた際に、東北地方の太平洋側に位置し、宮城県の県庁所在地として東北地方最大の人口を抱える都市の名前を選びなさい。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. 仙台市
 2. 福島市
 3. 盛岡市
 4. 山形市
- 問5 日本の農業に関する統計において、東北地方が全国の産出額の24.1%を占め、産出額上位10府県の多くが東北地方や北陸地方の日本海側に集中している農作物はどれですか。 (2018年 福岡県公立入試 類似)
1. 米
 2. 野菜
 3. 果実
 4. 畜産
- 問6 米の収穫量 (作況指数) が平年の6割未満となった2003年の記録では、東北地方の太平洋側から北海道の東部・南部にかけての広い範囲で深刻な不作が確認されました。このような地域的な被害の偏りが生じた理由を説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)
1. オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい空気が、奥羽山脈などの山々に遮られ、太平洋側に滞留したため。
 2. 太平洋高気圧の勢力が強まったことで、山を越えた乾燥した熱い風が日本海側に不作をもたらしたため。
 3. 季節風が冬の冷たい空気を運び、東北地方の全域で記録的な大雪が発生し、苗の植え付けが遅れたため。
 4. 梅雨前線の活動が停滞し、太平洋側で極端な少雨 (水不足) となったことで、田に水が供給されなかったため。
- 問7 日本の東北地方では、夏にオホーツク海高気圧の影響で北東から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらないことがあります。1993年の記録的な冷害の主な原因ともなった、この風の名称として適切なものはどれですか。 (2021年 和歌山公立入試 類似)
1. やませ
 2. 季節風 (冬のモンスーン)
 3. 偏西風
 4. フェーン現象
- 問8 東北地方の地域構成について述べた次の文のうち、青森県の特徴として正しいものはどれですか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
1. 東北地方の最北端に位置し、県庁所在地は青森市である。
 2. 東北地方で最も面積が広く、県庁所在地は盛岡市である。
 3. 東北地方の南部に位置し、猪苗代湖などの湖沼がみられる。
 4. 東北地方の太平洋側に位置し、気仙沼港などの重要な漁港がある。
- 問9 東北地方に位置し、人口が約230万人で、県庁所在地の人口が100万人を超える県があります。この県の東部に見られる、山地から平野へ出る付近に形成された扇状地の特徴と、そこで発展している産業の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 豊富な水資源を活用した医薬品製造
 2. 広大な泥炭地を活用した大規模な稲作
 3. 火山灰が堆積した土地でのサツマイモ栽培
 4. 乾燥した気候を活かしたブドウや桃の果樹栽培
- 問10 東北地方の各県の位置関係や産業的特徴について述べた次の文のうち、宮城県と岩手県に関する記述として適切なものを選びなさい。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 岩手県は宮城県の北側に位置する広大な面積を持つ県であり、伝統的な金属工芸品が受け継がれている。
 2. 岩手県は宮城県の南側に位置し、県庁所在地の仙台市は東北地方の政治・経済の中心地となっている。
 3. 宮城県は東北地方の北端に位置し、青函トンネルを通じて北海道と結ばれる交通の要所である。
 4. 宮城県と岩手県はともに日本海側に面しており、冬の季節風の影響で積雪量が非常に多いのが特徴である。
- 問11 東北地方の都市について説明した次の文のうち、宮城県の県庁所在地である仙台市の特徴を正しく説明しているものを選びなさい。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. 東北地方唯一の政令指定都市であり、国や企業の出先機関が集まる支店経済都市としての側面を持つ。
 2. 古くから城下町として栄え、現在は岩手県の県庁所在地として北東北の拠点となっている。
 3. 阿武隈川沿いに位置し、福島県の行政の中心地として交通の要所となっている。
 4. 日本海側に位置し、最上川の舟運の拠点として発展した山形県の県庁所在地である。
- 問12 東北地方の宮城県に位置し、同地方の経済や行政の中心的な役割を担っている都市があります。毎年8月に行われる伝統的な「七夕まつり」でも全国的に知られるこの都市を何と呼びますか。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 仙台市
 2. 山形市
 3. 盛岡市
 4. 福島市
- 問13 東北地方の中央部を縦断する奥羽山脈が、この地域の気候に与える影響についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 徳島公立入試 類似)
1. 冬に吹く北西の季節風が山脈にぶつかると、日本海側に雪をもたらす。太平洋側を乾燥させる原因となっている。
 2. 夏の冷たい風である「やませ」を遮ることで、太平洋側の平野部における冷害の発生を完全に防いでいる。
 3. 標高が非常に高いため、山脈を境に気温差が激しくなり、日本海側のみが一年中温暖な気候となっている。
 4. 山脈が季節風を完全に遮断するため、東北地方の太平洋側では年間を通して降水量が極めて少なくなっている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から発生する冷涼な空気が、寒流である親潮（千島海流）の上を通ること で、冷たく湿った性質を持って東北地方の太平洋側に流れ込みます。この風は夏の気温上昇を 妨げるため、農業に大きな影響を与えます。
問2	答え 1 住民の結びつきを強めるとともに、観光客を 呼び込むことで地域経済を活性化させ、復興 の象徴となる役割	伝統的な祭りは、古くからその土地に住む人々の連帯感を高める重要な機会となってきまし た。現代では、広域からのアクセス性の向上により、仙台七夕まつりや秋田竿燈まつりのよう に100万人を超える観光客を集める事例も多く、宿泊や飲食などの消費活動を通じて地域経済に 大きく貢献しています。特に東北地方においては、これらの祭りが震災からの復興を力強く象 徴する行事として位置づけられています。
問3	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷たく湿った北東の風を「やませ」と呼びます。この風が初 夏に東北地方の太平洋側に吹き込むと、曇天が続いて日照時間が不足し、気温が上がらないた めに、稲作に深刻な影響を与える冷害が発生します。
問4	答え 1 仙台市	宮城県の県庁所在地である仙台市は、東北地方で唯一の政令指定都市であり、東北地方の行政 や経済の中心地としての役割を担っています。福島市は福島県の、盛岡市は岩手県の、山形市 は山形県の県庁所在地ですが、人口規模や都市の機能において仙台市が東北地方で最大です。
問5	答え 1 米	秋田県や山形県、新潟県などを含む東北・北陸地方の日本海側は、広大な平野と豊富な水資源 に恵まれており、古くから日本の「穀倉地帯」として知られています。特に東北地方において は、農業産出額の約4分の1をこの農作物が占めており、日本の主食を供給する重要な役割を担 っています。
問6	答え 1 オホーツク海高気圧から吹き出す冷たい空気 が、奥羽山脈などの山々に遮られ、太平洋側 に滞留したため。	冷害の主な原因となる「やませ」は、北東から太平洋側に向かって吹き込みます。東北地方の 中央を南北に走る奥羽山脈が、この湿った冷たい風を遮る壁のような役割を果たすため、太平 洋側では低温や曇天が続く一方で、山を越えた日本海側ではそれほど気温が下がらないという 現象が起こります。そのため、被害は太平洋側に集中する傾向があります。
問7	答え 1 やませ	オホーツク海高気圧から吹き出す冷涼な気流が、北東の風となって東北地方の太平洋側に流れ 込む現象を「やませ」と呼びます。この風は湿気が多く低温であるため、発生すると霧や曇天 が続き、農作物の生育に深刻な影響を与えます。
問8	答え 1 東北地方の最北端に位置し、県庁所在地は青 森市である。	青森県は本州の最北端、すなわち東北地方の最も北に位置する県です。県庁所在地は県名と同 じ青森市です。選択肢にある「面積が最も広い県（岩手県）」「猪苗代湖がある県（福島県） 」「仙仙沼港がある県（宮城県）」はいずれも東北地方の他の県の特徴を示しています。
問9	答え 1 豊富な水資源を活用した医薬品製造	宮城県の東部には、山地から平野部にかけて土砂が堆積してできた扇状地が広がっています。 この地形では河川や地下水などの水資源が豊富に得られるため、その良質な水を利用した医薬 品製造拠点が数多く立地しています。県庁所在地の仙台市は、東北地方で唯一の政令指定都市 として100万人以上の人口を抱えています。
問10	答え 1 岩手県は宮城県の北側に位置する広大な面積 を持つ県であり、伝統的な金属工芸品が受け 継がれている。	日本地図において、岩手県は宮城県の北側に隣接しており、本州では最も広い面積を持つ県で す。岩手県では南部鉄器に代表される金属工芸が伝統産業として根付いています。宮城県の仙 台市は東北地方の地方中枢都市ですが、岩手県の南側ではなく北側に宮城県があるという説明 は誤りです。また、北海道と結ばれる北端の県は青森県であり、宮城県と岩手県はいずれも太 平洋側に位置するため、日本海側の気候特徴（冬の多雪）は当てはまりません。
問11	答え 1 東北地方唯一の政令指定都市であり、国や企 業の出先機関が集まる支店経済都市としての 側面を持つ。	仙台市は宮城県に位置する東北地方最大の都市です。東北地方全体の経済や行政を統括する国 の出先機関や企業の支店が多く集中していることから、広域中心都市としての性格が強いのが 特徴です。選択肢にある盛岡市は岩手県、福島市は福島県、山形市は山形県の県庁所在地であ り、それぞれ異なる特徴を持っています。
問12	答え 1 仙台市	宮城県の県庁所在地である仙台市は、東北地方において政治・経済・文化のあらゆる面で中心 的な役割を果たす都市です。江戸時代に伊達政宗によって城下町として整備された歴史を持ち 、現代では「杜の都」とも呼ばれます。夏に開催される「仙台七夕まつり」は、東北を代表す る大規模な祭りとして有名です。
問13	答え 1 冬に吹く北西の季節風が山脈にぶつかること で、日本海側に雪をもたらす、太平洋側を乾 燥させる原因となっている。	奥羽山脈は、冬の湿った北西季節風を遮る壁のような役割を果たしています。このため、風が ぶつかる日本海側では世界的な豪雪地帯が形成される一方、山を越えた後の乾燥した空気が流 れ込む太平洋側では、冬は晴天の日が多くなります。このように、山脈の存在が地域の気候特 性を決定づける大きな要因となっています。